

## ISS計画の今日的意義を検討する際の論点(案)

平成22年4月30日  
宇宙開発委員会事務局

### (1) 理念の検証

**【論点1】**人類の持続的な発展と活動領域拡大の宇宙開発利用の  
理念から見たISS

- 例) ・ 地球的規模課題の解決(食料・資源・エネルギー  
問題、環境保全、国際平和の実現等)
- ・ 人類の活動領域拡大の動機

### (2) 理念に則したISSの意義の検証

**【論点2】**人類の活動領域拡大に必須な宇宙技術の獲得・強化の観  
点

- (2-1) 将来の宇宙開発利用の展望と、ISSの果たす役割
  - ・ 宇宙技術の獲得・蓄積の場としての役割
  - ・ 活動領域拡大にあたっての中継基地としての役割

**【論点3】**国際協力、安全保障、外交上の観点

- (3-1) ISS計画を取り巻く国際情勢(過去・現在・未来)
  - ・ 安全保障上のISSの意味
  - ・ 各国の将来宇宙探査計画の動向
- (3-2) ISS計画における日本の位置づけ(過去・現在・未来)
  - ・ ISS計画における日本の責任
  - ・ ISS後も見据えた我が国の国際戦略上の位置づけ

- (3-3) アジアの宇宙先進国としての日本の在り方
  - ・ 唯一のISS参加国としてのアジア戦略

**【論点4】**経済社会の発展や福祉の向上の観点

- (4-1) イノベーション創出への貢献
  - ・ 新たな科学的知見の獲得
  - ・ 社会的課題解決への貢献
  - ・ 経済的価値・産業的価値の創出
  - ・ 研究開発投資としての官民の役割
- (4-2) 宇宙産業の振興への貢献
- (4-3) 青少年の教育・啓発への貢献

(別紙)

平成22年4月30日  
宇宙開発委員会  
ISS特別部会長  
池上 徹彦

### 国際宇宙ステーション (ISS) 特別部会の進め方 (未定稿)

4月30日(金) 10～13時

第1回

1. 部会設置の経緯と日本のISS関連活動(きぼう、HTV)の現状
2. これまでのISS計画の実施状況(日本が取得したもの/不十分だったもの)
3. 海外機関の取り組み
4. その他

5月14日(金) 15～18時

第2回

1. ISSの今日的意義の検証(1)
  - (ア) 「きぼう」の研究室ならびに実験室としての利用の現状と計画
  - (イ) 「きぼう」利用による、地球規模の課題(グリーン/ライフ)、産業振興、ビジネス等へのイノベーション
2. その他

5月19日(水) 10～12時

第3回

1. ISSの今日的意義の検証(2)
  - (ア) 日本社会への貢献(国際競争力の持続的発展、安全・安心社会の実現、人材育成等)
  - (イ) 国際協力(含む海外動向)、外交、安全保障
  - (ウ) コスト・パフォーマンス(機会コスト等)
2. その他

6月3日(木) 13～15時

第4回

1. ISSの今日的意義の検証(3)
  - (ア) 将来宇宙探査を見据えた宇宙技術実証機会(HTVの機能向上(物資回収/宇宙飛行士の地上帰還機能等)等)
2. ISS運用の課題と実施方法
3. 中間とりまとめ骨子案について
4. その他

6月11日(金) 15～17時

第5回

1. 中間とりまとめ案について
2. その他(海外動向等)

6月17日(木) 10～12時

第6回(予備日)